

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた主な取組

取組の領域	内容	主な取組						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度～
(1)オリンピック・パラリンピックに係る区全体による機運醸成	区民等による機運醸成の取組への支援		○「公益活動に関する政策助成」の活用を推進するなど、区民等による機運醸成の取組を支援する。					
	区、区民等による各種取組の周知広報	○区や区民等による各種取組を、区のホームページ、区報等により、周知広報する。						
(2)健康づくり・スポーツ活動の推進	健康づくり・スポーツ普及啓発	○オリンピック・パラリンピック開催まで継続的に実施する。						
	障害者スポーツ振興		○既存事業の充実化等も含め検討し、継続的に実施する。					
	事前キャンプの誘致	○スポーツ施設の競技種目の技術要件への適合確認、大会組織委員会が作成する「候補地ガイド」の掲載手続きを進めるとともに、区独自の誘致活動を検討する。					○事前キャンプ	
	小中学校での体力向上の取組	○小中学校へのオリンピック・パラリンピアン等の招聘を通じた体力向上等の取組を実施する。						
	スポーツ・コミュニティプラザ事業	○健康づくり・スポーツの交流拠点として、多くの区民や団体等の参加を促進する。 ○優秀な競技者の養成など、区民の競技力向上の取組を推進する。						
	スポーツ・コミュニティプラザ整備	○(南部)整備・開設						
		○(北部・鷺宮)整備検討						
	新体育館建設・平和の森公園再整備	○(新体育館・平和の森公園)整備・開設						
(3)国際理解の推進	国際理解教育の推進	○都の「オリンピック・パラリンピック教育推進校」の制度活用も含め、学校等における国際理解教育を充実させる。						
	国際理解・異文化理解に関する講座	○生涯学習大学等の講座の拡充等を検討するとともに、国際的な視点を持った地域人材の発掘を検討する。 ○国際交流協会等の講座との連携・拡充等を検討する。						
	国際交流、在住外国人との交流	○国際交流協会等が行う国際交流、在住外国人との交流事業の拡充等を検討する。						
(4)外国人観光客の受入環境の整備	外国人旅行者に向けた情報発信	○都市観光ホームページの海外からのアクセシビリティ向上やSNS、動画等を活用した情報発信の手法を検討する。 ○外国人留学生等の口コミを活用した情報発信の手法を検討する。						
	哲学堂公園整備	○哲学堂周辺地区整備計画の策定	○文化財修復・まち歩きルート開発等					○沿道街並み形成等
	Wi-Fi環境整備	○中野駅周辺等にWi-Fiスポット設置	○区の観光情報等のエリア配信を検討するとともに、設置エリアの拡大等を検討する。					
	商業環境の整備誘導		○キャッシュレス決済の普及、ハラル対応など、商業環境の整備誘導等を検討する。					
	多言語対応の観光案内標識等の整備		○観光スポット等を中心に、観光案内の標識等の設置を検討する。					
	観光・まち歩きボランティア等の育成	○外国語ガイド、まち歩きボランティア等の育成を検討する。						

東京オリンピック・パラリンピック(7～9月)